

bizhub 4050

ユーザーズガイド メンテナンス／トラブルシューティング



もくじ

1 本機のお手入れをする

1.1	はじめにお読みください	1-2
1.2	本機外側の清掃	1-4
	操作パネル	1-4
	排気ダクト	1-4
	外装カバー	1-4
	原稿ガラス	1-5
	原稿カバーパッド	1-5

2 消耗品の確認／交換をする

2.1	消耗品の状態を確認する	2-2
	消耗品の交換メッセージ	2-2
	消費量レベルを確認する	2-2
2.2	消耗品を交換する	2-3
2.2.1	トナーカートリッジを交換する	2-3
	取扱いについて	2-3
	保管方法について	2-3
	交換手順	2-4
2.2.2	イメージングユニットを交換する	2-6
2.2.3	ステイプルキットを交換する	2-8

3 紙づまり／針づまりを処理する

3.1	紙づまりを防ぐには	3-2
3.2	紙づまりが発生したとき	3-3
3.2.1	手差しトレイでの紙づまり処理	3-3
3.2.2	トレイ 1 での紙づまり処理	3-4
3.2.3	トレイ 2/3/4 での紙づまり処理	3-5
3.2.4	ADF での紙づまり処理	3-6
3.2.5	前ドアでの紙づまり処理	3-7
3.2.6	背面ドアでの紙づまり処理	3-10
3.2.7	排紙トレイでの紙づまり処理	3-11
3.2.8	フィニッシャーの排出口での紙づまり処理	3-11
3.2.9	フィニッシャー背面での紙づまり処理	3-12
3.3	紙づまりのトラブルシューティング	3-14
3.4	針づまりの処理	3-16

4 トラブルシューティング

4.1	電源が入らないとき	4-2
4.2	タッチパネルが表示されないとき	4-2
4.3	プリントできないとき	4-3
4.3.1	プリントできない	4-3
4.3.2	印刷品質の問題	4-6
4.3.3	サーバーとクライアント OS のビット数が違うとき	4-8
4.4	ネットワークスキャンできないとき	4-9
4.5	ファクス／インターネットファクスできないとき	4-10
4.5.1	ファクス送信できない	4-10
4.5.2	ファクス受信できない	4-11
4.6	コピーできないとき	4-12
4.7	おもなメッセージと処理のしかた	4-14
	警告メッセージ	4-14



エラーメッセージ	4-15
サービスコール	4-17

5 カウンターを確認する

6 索引



本機のお手入れをする

1 本機のお手入れをする

重要

すべての注意／警告ラベルを注意深く読み、必ずその指示にしたがってください。これらのラベルは本機のドア内部や本機の内部にあります。

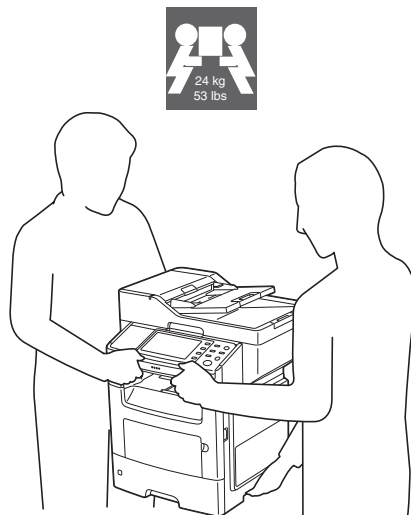
1.1 はじめにお読みください

本機を長く使用できるように丁寧に取り扱いってください。誤使用や乱暴な取扱いによる故障については保証の対象になりません。

ほこりや用紙の断片が本機内部・外部に残っていると、印刷品質低下の原因となります。定期的に本機の清掃をされることをおすすめします。以下のガイドラインにしたがってください。

- 本機の上に物を置かないでください。
- 本機の清掃には柔らかい布を使用してください。
- 本機の表面に洗剤液を直接スプレーしないでください。本機のすき間から洗剤液が入り込むと、内部の回路が損傷するおそれがあります。
- 本機の清掃に、溶剤（アルコール、ベンゼン、シンナーなど）を含む研磨剤や腐食剤を使用しないでください。
- 中性洗剤などの洗剤液を使用する場合は、本機の目立たない部分で試しに使用し、洗剤の効果などを確認してください。
- 本機の清掃にはとがっているものや表面がざらざらしているもの（針金、プラスチックの掃除パッド、ブラシなど）は使用しないでください。
- 本機のドアはゆっくり閉めてください。本機に振動を与えないようにしてください。
- 本機を使用後すぐにカバーなどをかけないでください。電源を切り、本機の温度が下がるまで待ってください。
- 本機のドアを長時間開けたままにしないでください。特に明るい場所では、光によってイメージングユニットが損傷を受ける場合があります。
- 印刷中は本機のいずれのドアも開けないでください。
- 用紙を本機の上部にあててそろえないでください。
- 本機に油をさしたり、分解しないでください。
- 本機を傾けないでください。
- 電気配線、ギア、レーザービーム装置には触れないでください。本機の故障や印刷品質の低下の原因になります。
- 排紙トレイ上の用紙の量が多くなりすぎないように取除いてください。用紙の量が多すぎると、紙づまりをおこしたり用紙がカールする原因になります。
- 本機を移動するときは、必ず2人以上で持ち上げてください。トナーがこぼれないよう本機を水平にして運んでください。

- 本機を運ぶ時は、必ず手差しトレイをたたみ、図に示す位置を持って運んでください。



- オプションのペーパーフィーダーユニットを装着しているときは、必ず、本機と別々に運んでください。また、ペーパーフィーダーユニットの取手（引き出し部）を持たないでください。ペーパーフィーダーユニットの破損の原因になります。
- 本機の電源ケーブルをコンセントに接続する前に、清掃時に取り外した内部の部品が取り付けられていることを確認してください。
- トナーが手についたときは、冷水と中性洗剤で洗ってください。

⚠ 警告

- 清掃前には、本機の電源を切り、電源ケーブル、インターフェースケーブルを外してください。本機内部に水や洗剤がこぼれないよう注意してください。本機の損傷や感電のおそれがあります。

⚠ 注意

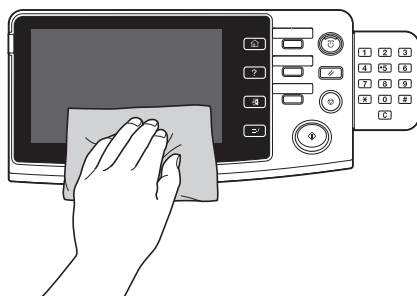
- 本製品を移動する際は必ずユーザズガイドなどで指定された場所を持って移動してください。記載されている場所以外を持って製品を移動させると製品が落下するなど、けがの原因となります。
 - トナーが目に入ったときは、すぐに冷水で洗い、医師に相談してください。
 - 本機の内部が高温になっている場合があります。高温になった部品で火傷などを負わないように、表面が冷えてから処理してください。
-

1.2 本機外側の清掃

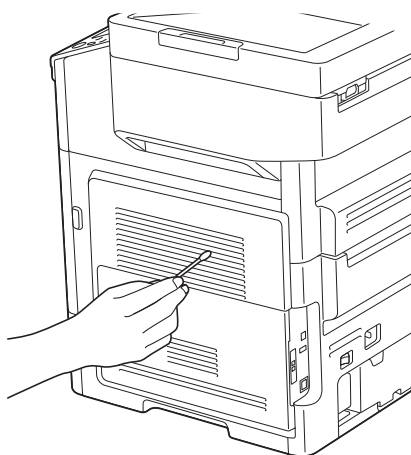
⚠ 警告

- 清掃前には、本機の電源を切り、電源ケーブル、インターフェースケーブルを外してください。本機内部に水や洗剤がこぼれないよう注意してください。本機の損傷や感電のおそれがあります。

操作パネル



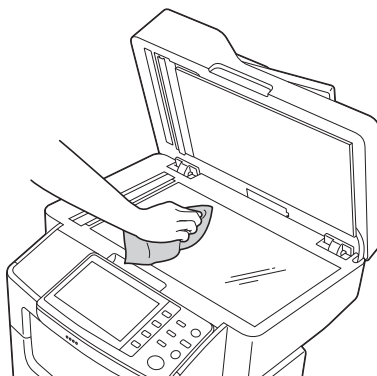
排気ダクト



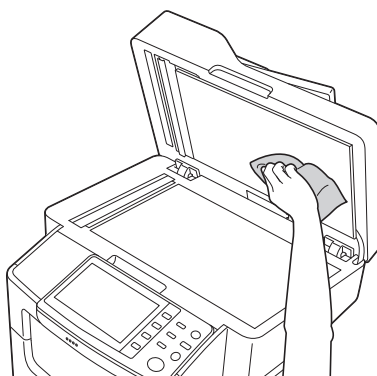
外装カバー



原稿ガラス



原稿カバーパッド





消耗品の確認／交換をする

2 消耗品の確認／交換をする

2.1 消耗品の状態を確認する

消耗品の交換メッセージ

消耗品を交換する時期については、画面に表示されるメッセージで知ることができます。

メッセージ	説明	参照先
[トナーの残量が少なくなっています]	トナーが残り少なくなっています。 トナーカートリッジを準備してください。	-
[トナーの交換時期です]	トナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。	2-3 ページ
[イメージングユニットの交換時期です]	イメージングユニットが寿命です。 イメージングユニットを交換してください。	2-6 ページ
[メンテナンスキットの交換時期です]	メンテナンスキットが寿命です。 メンテナンスキットを交換してください。詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。	-
[ステープル針交換]	フィニッシャーのステープル針が無くなりました。 ステープル針を交換してください。	2-8 ページ

消費量レベルを確認する

タッチパネルから、消耗品の状態（消費量レベル）を確認できます。必要に応じて、リストに印刷することもできます。

- 1 [設定メニュー] - [消耗品確認] をタップします。
- 2 消耗品の状態を確認します。
 - 消費量レベルのリストを印刷する場合は [印刷] をタップし、[印刷する] を選んでから、[OK] をタップします。



参照

トナーの交換時期、紙づまりなど、本機で警告が発生したときに、登録したメールアドレスに通知できます。設定のしかたについては、[ユーザーズガイド 応用機能編] の 1 章「Web Connection を使う」をご覧ください。

2.2 消耗品を交換する

重要

本ユーザズガイドに記載されている手順にしたがわなかったことによる故障については、保証の対象にはなりません。

2.2.1 トナーカートリッジを交換する

取扱いについて

トナーカートリッジを取扱うときは、次のことに注意してください。

- トナーカートリッジを取り扱う際は、トナーが本機や手などにこぼれないように注意してください。
- トナーカートリッジを交換する場合、必ず未使用品と交換してください。使用済みのトナーと交換すると、メッセージウィンドウの表示がクリアされなかったり、トナー残量が正しく表示されないことがあります。
- トナーカートリッジは、無理に開けたりしないでください。トナーが漏れ出した場合、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。
- トナーが服や手に付いた場合、石鹸を使って水でよく洗い流してください。
- トナーを吸入した場合、新鮮な空気の場所へ移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状がでるようであれば医師の診察を受けてください。
- トナーが目に入った場合、直ちに流水で 15 分以上洗い流し、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- トナーを飲み込んだ場合、口の中をよくすすぎ、コップ 1、2 杯の水を飲んでください。必要に応じて医師の診察を受けてください。
- トナーカートリッジは幼児や子供の手の届かないところに保管してください。

保管方法について

トナーカートリッジは、以下のように保管してください。

- トナーカートリッジを装着するまでは、保護袋を開けないでください。
- 日光を避け、冷暗所に保管してください。
- 気温 35℃以下、湿度 80% 以下の場所で結露が起こらないように保管してください。トナーカートリッジを寒い場所から温かい湿度の高い場所へ移動すると、結露が起こり、印刷品質が低下する可能性があります。使用する前には約 1 時間トナーカートリッジをその環境に置いて適応させてください。
- 水平な状態で保管してください。トナーカートリッジを逆向きに置かないでください。トナーカートリッジ内のトナーが固まったり、均等にならない可能性があります。
- 塩分を含んだ空気や、エアゾールなどの腐食性のガスに触れないようにしてください。



参考

使用済みトナーカートリッジ回収のご案内

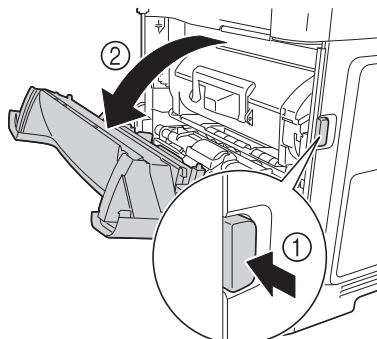
- 使用済みのトナーカートリッジを袋に入れ、購入された際の箱に入れてお送りください。トナーカートリッジに付着しているトナーにご注意の上、袋および箱の口はテープでしっかりふさいでください。回収したトナーカートリッジおよびイメージングユニットは再資源化しています。

交換手順

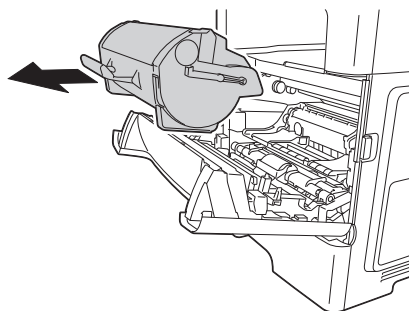
重要

弊社純正品以外のリサイクルトナーカートリッジは使用しないでください。リサイクルトナーカートリッジを使用したことによる故障や印刷品質の問題については、保証の対象にはなりません。また、技術的なサポートの対象にもなりません。

- 1 本機右側のボタンを押し、前ドアを開きます。

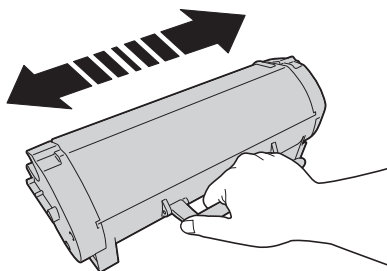


- 2 トナーカートリッジの取っ手をつかみ、引抜きます。



- 3 新しいトナーカートリッジを梱包袋から取出し、梱包材をすべて取除きます。

- 4 新しいトナーカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。

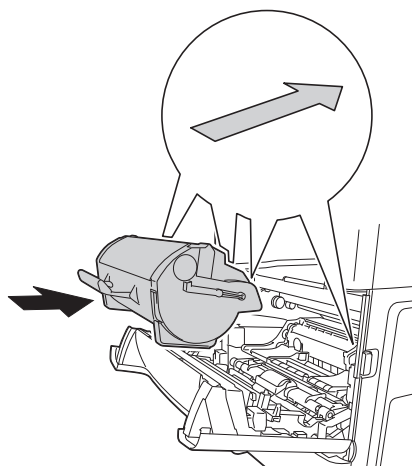


重要

トナーカートリッジを交換するときは、トナーがこぼれないように注意してください。もしトナーがこぼれた場合は、すみやかにやわらかい乾いた布で拭き取ってください。

イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

- 5 トナーカートリッジのサイドレールの矢印を本機内側のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジを奥に挿入します。



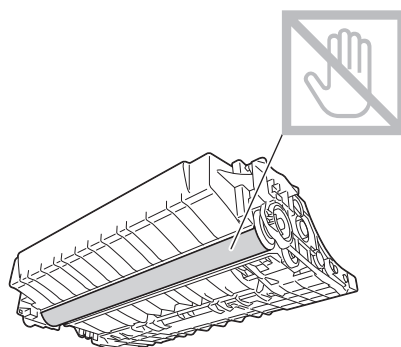
- 6 前ドアを閉じます。

2.2.2 イメージングユニットを交換する

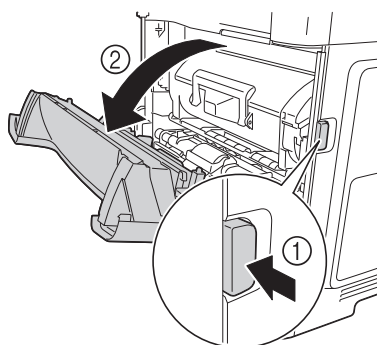
イメージングユニットを交換する場合、必ず未使用品と交換してください。使用済みのイメージングユニットと交換すると、メッセージウィンドウの表示がクリアされないことがあります。

重要

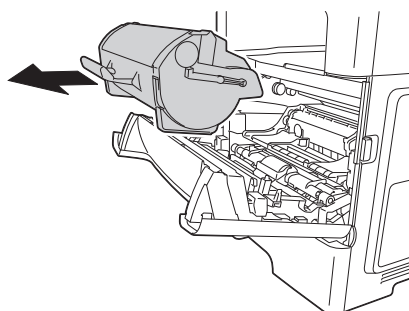
OPC ドラムの表面に手を触れないでください。印刷品質低下の原因になります。



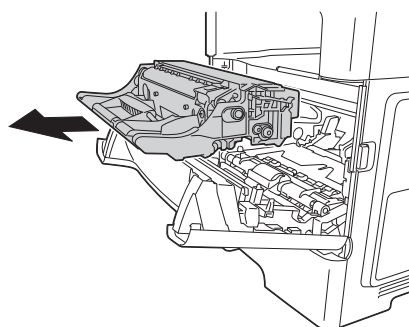
- 1 本機右側のボタンを押し、前ドアを開きます。



- 2 取っ手を持ってトナーカートリッジを引出します。

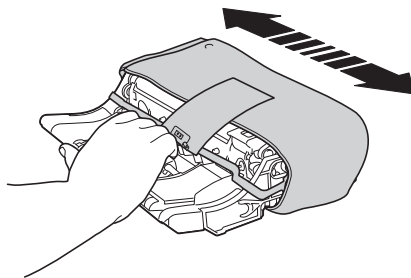


- 3 取っ手を持上げ、イメージングユニットを引出します。



→ 使用済みイメージングユニットは回収サービスをご利用いただくか、地域の条例にしたがって廃棄してください。

- 4 新しいイメージングユニットを梱包袋から取出して振ります。

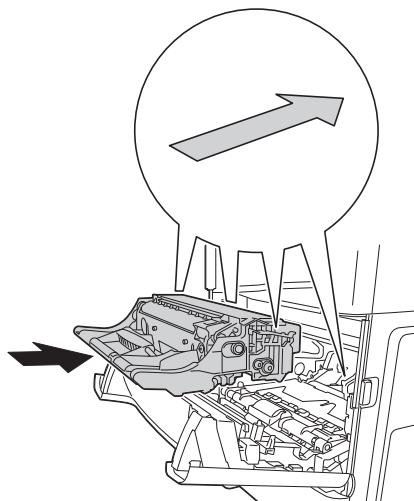


- 5 梱包材をすべて取除きます。

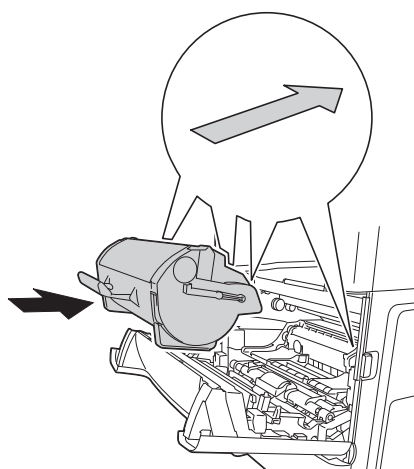
重要

イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

- 6 イメージングユニットのサイドレールの矢印を本機内側のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットを奥に挿入します。



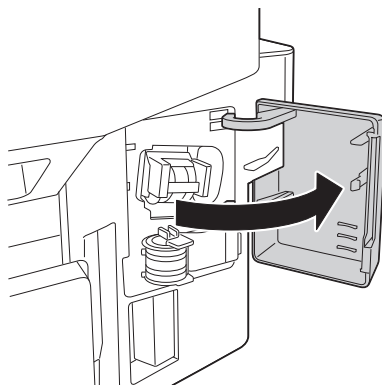
- 7 トナーカートリッジのサイドレールの矢印を本機内側のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジを奥に挿入します。



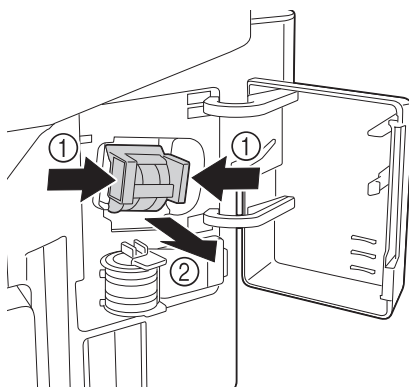
- 8 前ドアを閉じます。

2.2.3 ステابلキットを交換する

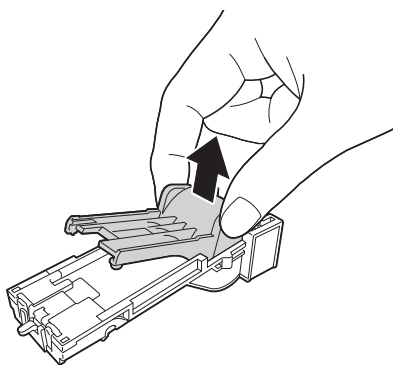
- 1 フィニッシャー右側のカバーを開きます。



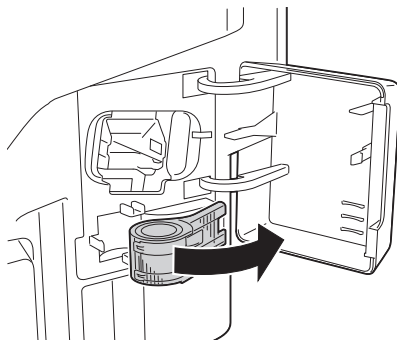
- 2 フィニッシャーからステابلカートリッジを取出します。



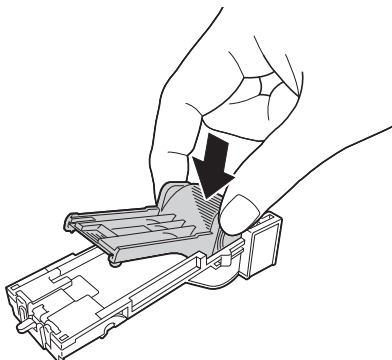
- 3 空のステابلケースの両端を指でつまみながら持上げ、ステابلカートリッジから取出します。



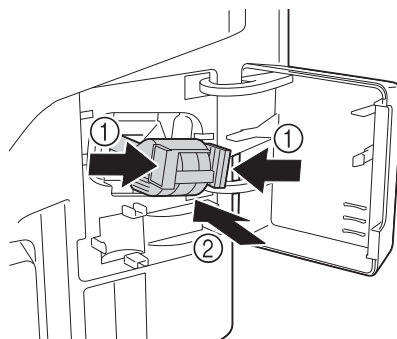
- 4 予備のステープルケースをホルダーから取外します。



- 5 ステープルカートリッジに新しいステープルケースを取付けます。

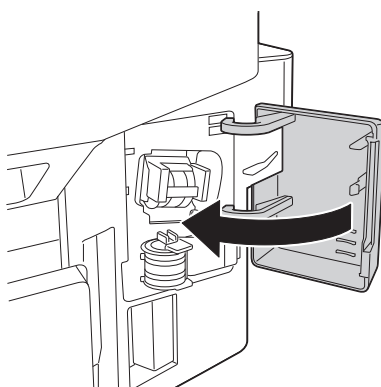


- 6 ステープルカートリッジをカチッと音がするまで差込みます。



- 7 今後の使用のために、予備のステープルケースを取替えます。

- 8 フィニッシャー右側のカバーを閉じます。





紙づまり／針づまりを処理する

3 紙づまり／針づまりを処理する

3.1 紙づまりを防ぐには

紙づまりを防ぐために、次のことを確認してください。

- 用紙は本機の仕様に合っていますか？
- 用紙（特に給紙される側）は平らですか？
- 本機は表面が固く、平らで、安定した水平な場所に置いてありますか？
- 用紙は湿気の多い場所を避けて保管されていますか？
- トレイに用紙をセットしたら、常に用紙ガイドを用紙サイズに合わせていますか？（用紙ガイドが用紙サイズに合っていないと、印刷品質の低下や紙づまり、本機の破損の原因になります。）
- 用紙は、印刷する面を上にしてトレイにセットしていますか？（用紙の包装ラベルに用紙の印刷面を示す矢印がかかれています。）

紙づまりを防ぐために、次のことは避けてください。

- 折られた用紙、しわのある用紙、エンボス加工されている用紙、曲がった用紙はセットしないでください。
- 紙づまりを起こした用紙をもう一度セットしないでください。
- 重なっている用紙はセットしないでください。（用紙が重なって給紙される場合は、いったんトレイから取り出し、さばいてください。）
- 異なる種類・サイズ・坪量の用紙を同時にセットしないでください。
- 給紙トレイの最大容量以上に用紙をセットしないでください。
- 排紙トレイの最大容量以上の用紙を置いたままにしないでください。（排紙トレイは最大 250 枚まで排紙できます。250 枚以上の用紙を置いたままにすると、紙づまりの原因になります。）

3.2 紙づまりが発生したとき

故障を防ぐため、紙づまりを起こした用紙がやぶれないようにゆっくりと取除きます。大きくても小さくても紙片が本機内に少しでも残ると、用紙送りができなくなり、紙づまりの原因となります。

本機で紙づまりが発生すると、タッチパネル上に紙づまりが発生したことを通知するメッセージが表示されます。

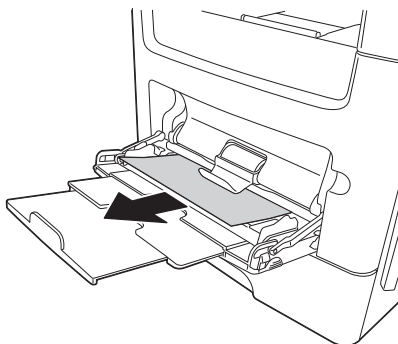


参考

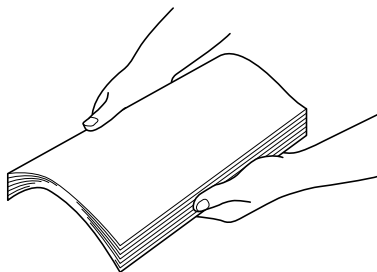
紙づまりの場所に関わらず、つまった用紙を取除いたあと、前ドアの開閉を行う必要があります。

3.2.1 手差しトレイでの紙づまり処理

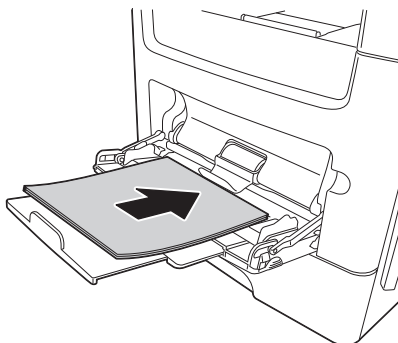
- 1 つまんだ用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



- 2 取出した用紙をさばいてから用紙の端をそろえます。



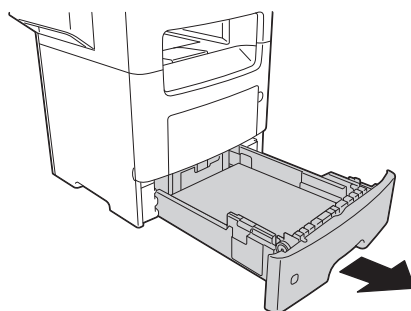
- 3 用紙を再度セットします。



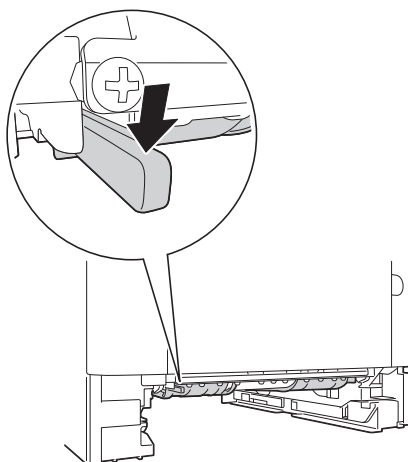
- 4 前ドアの開閉を行います。

3.2.2 トレイ 1 での紙づまり処理

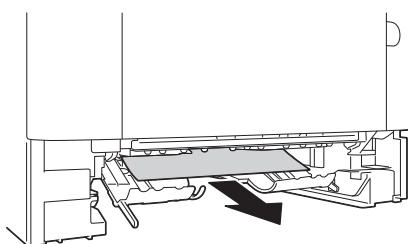
- 1 トレイ 1 を完全に引出します。



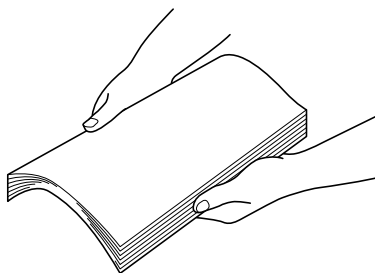
- 2 レバーの位置を確認して引下げ、つまった用紙を引出せるようにします。



- 3 つまめた用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



- 4 取出した用紙をさばいてから用紙の端をそろえます。



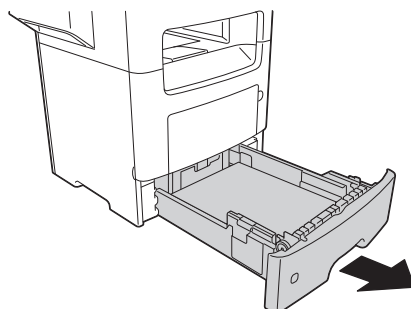
- 5 用紙をセットして、トレイ 1 を閉じます。

- 6 前ドアの開閉を行います。

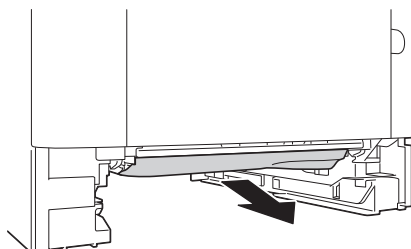
3.2.3 トレイ 2/3/4 での紙づまり処理

✓ トレイ 2/3/4 は、オプションのペーパーフィーダーユニットを装着している場合に利用できます。

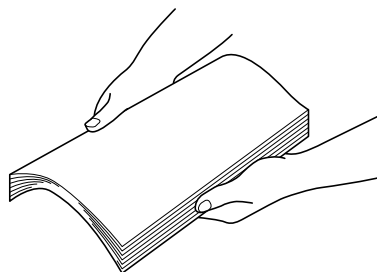
- 1 トレイを完全に引出します。



- 2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



- 3 取出した用紙をさばいてから用紙の端をそろえます。

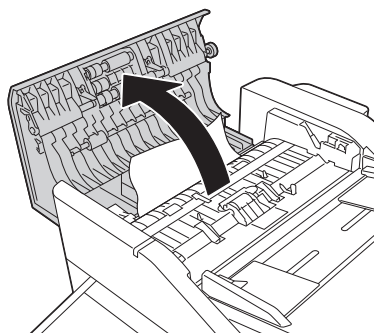


- 4 用紙をセットして、トレイを閉じます。

- 5 前ドアの開閉を行います。

3.2.4 ADF での紙づまり処理

- 1 原稿給紙トレイから、すべての原稿を取出します。
- 2 ADF カバーを開きます。



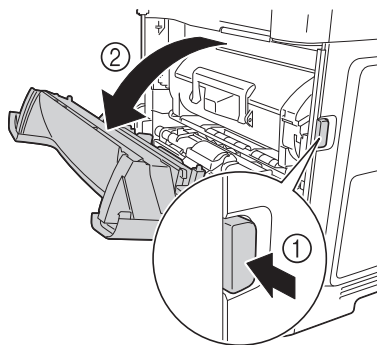
- 3 つまった用紙の両側をしっかりとって、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。
- 4 ADF カバーを閉じます。
- 5 前ドアの開閉を行います。

3.2.5 前ドアでの紙づまり処理

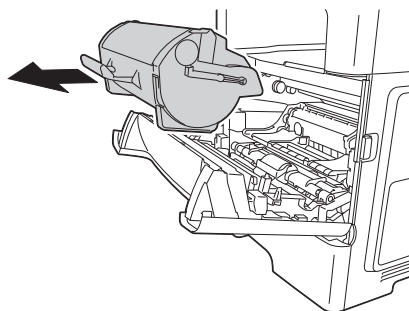
⚠ 注意

- 本機の内部が高温になっている場合があります。高温になった部品で火傷などを負わないように、表面が冷えてから処理してください。

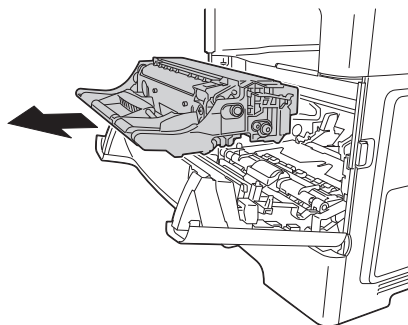
- 1 本機右側のボタンを押し、前ドアを開きます。



- 2 取っ手を持ってトナーカートリッジを引出します。

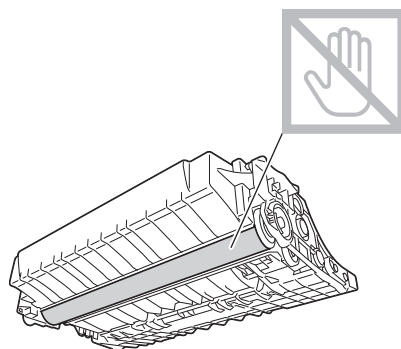


- 3 取っ手を持ち上げ、イメージングユニットを引出します。



重要

OPC ドラムの表面に手を触れないでください。印刷品質低下の原因になります。

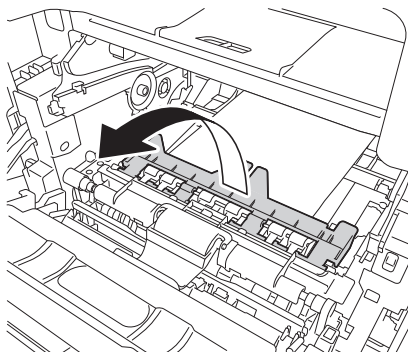


- 4 イメージングユニットを平らな場所に置きます。

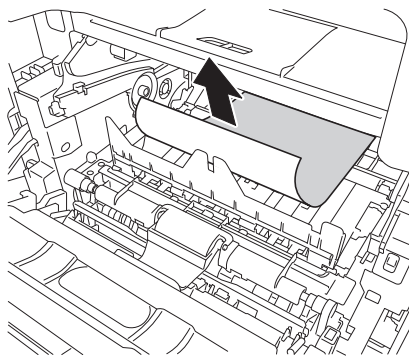
重要

イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

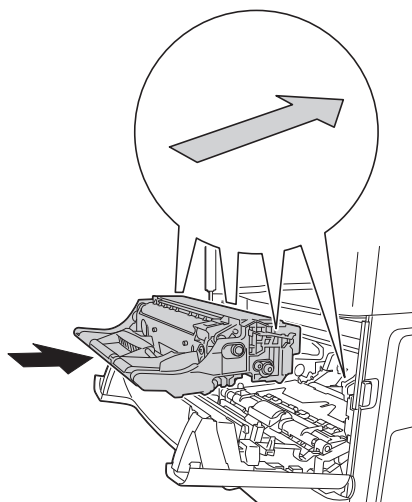
- 5 本体内部手前にあるフラップを持上げます。



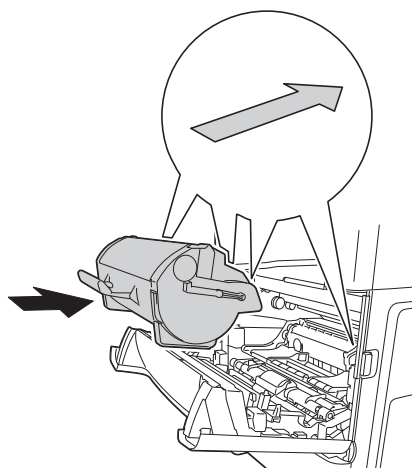
- 6 つまった用紙の両側をしっかりとって、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



- 7 イメージングユニットのサイドレールの矢印を本機内側のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットを奥に挿入します。



- 8 トナーカートリッジのサイドレールの矢印を本機内側のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジを奥に挿入します。



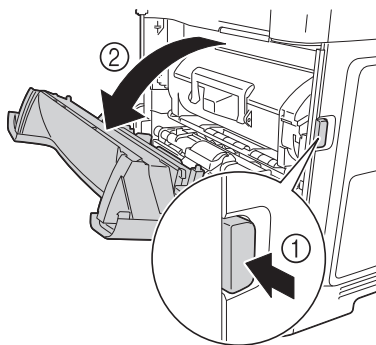
- 9 前ドアを閉じます。

3.2.6 背面ドアでの紙づまり処理

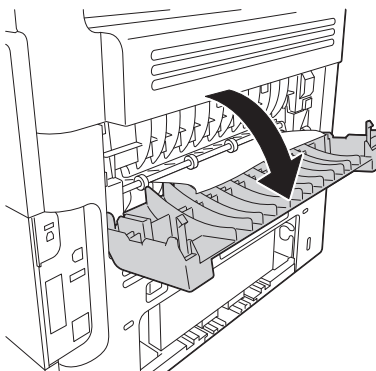
⚠ 注意

- 本機の内部が高温になっている場合があります。高温になった部品で火傷などを負わないように、表面が冷えてから処理してください。

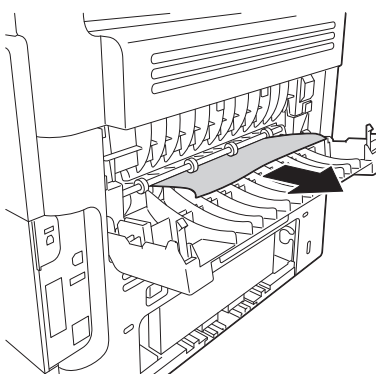
- 1 本機右側のボタンを押し、前ドアを開きます。



- 2 背面ドアをゆっくりと引下げます。



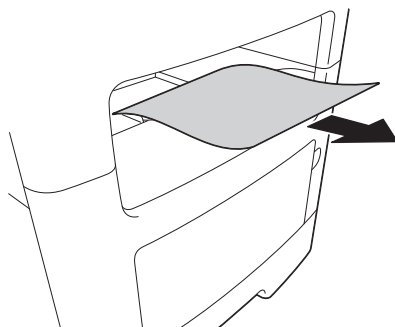
- 3 つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



- 4 前ドアと背面ドアを閉じます。

3.2.7 排紙トレイでの紙づまり処理

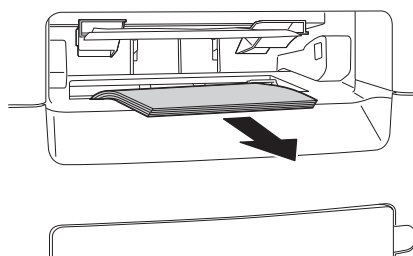
- 1 つまった用紙の両側をしっかりとって、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



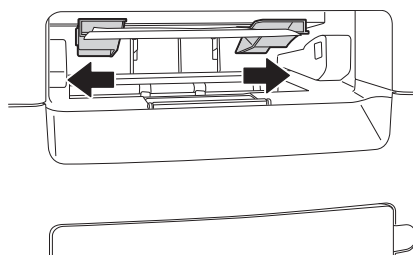
- 2 前ドアの開閉を行います。

3.2.8 フィニッシャーの排出口での紙づまり処理

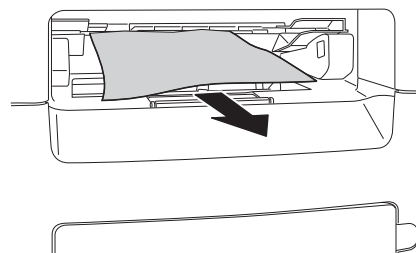
- 1 排紙トレイを空にします。



- 2 フィニッシャーのガイド板を両サイドに移動します。



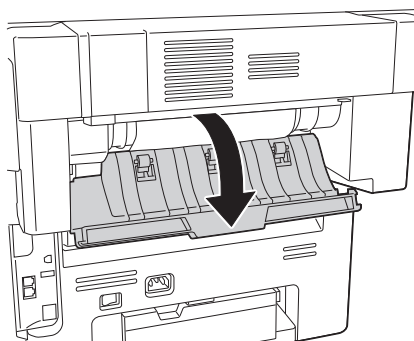
- 3 つまった用紙の両側をしっかりとって、排出口からゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



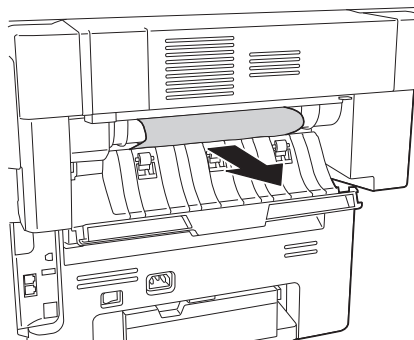
- 4 前ドアの開閉を行います。

3.2.9 フィニッシャー背面での紙づまり処理

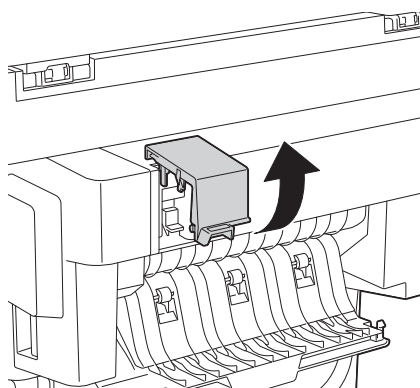
- 1 フィニッシャーの背面ドアを開きます。



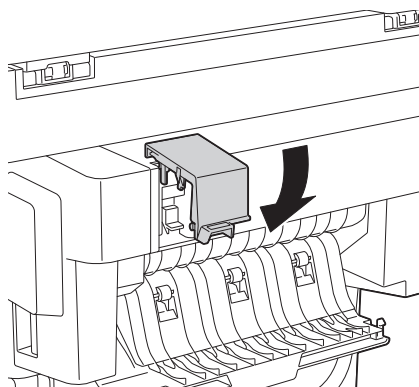
- 2 つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引出します。
→ 紙片が残らないように取除いてください。



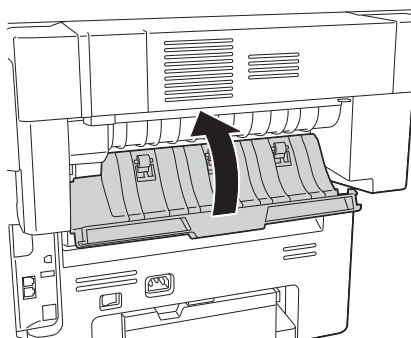
- 3 トラップドアを開け、内部の紙片を取除きます。
→ フィニッシャーの背面ドアから、つまった用紙を取出したときは、トラップドアを開けて紙片を取除いてください。



- 4 トラップドアを閉じます。



- 5 フィニッシャーの背面ドアを閉じます。



- 6 前ドアの開閉を行います。

3.3 紙づまりのトラブルシューティング

症状	原因	処置のしかた
複数の用紙が重なって給紙される	用紙の先端がそろっていない。	用紙を取出し、用紙の端をそろえてセットしなおしてください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
紙づまりのメッセージが消えない	本機内につまった紙、紙片が残っている。	用紙が通る場所を再確認し、紙づまりがすべて取除かれているか確認してください。
両面印刷の紙づまりが起きている	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	弊社推奨の用紙を使用してください。 対应用紙については、[ユーザーズガイド はじめにお読みください] の 6 章「用紙をセットする」をごらんください。
		60 ～ 90 g/m ² の普通紙（再生紙）、91 ～ 163 g/m ² の厚紙、60 ～ 90 g/m ² の特殊紙で両面印刷ができます。プリンタードライバーで用紙種類を正しく設定してください。 対应用紙については、[ユーザーズガイド はじめにお読みください] の 6 章「用紙をセットする」をごらんください。
		異なる種類の用紙を混ぜてセットしないでください。
	まだ紙づまりを起こしている。	用紙が通る場所を再確認し、紙づまりがすべて取除かれているか確認してください。
ADF で紙づまりが起きている	対応していない原稿を使用している。	本機が対応する原稿を使用してください。 対応原稿サイズについては、[ユーザーズガイド はじめにお読みください] の 5 章「原稿をセットする」をごらんください。
	原稿の枚数が最大積載量を超えている。	最大積載量を超えている原稿を取り除き、ADF の原稿枚数を減らしてセットしなおしてください。
	ガイド板の幅が、原稿サイズに合うように調節されていない。	ADF のガイド板を原稿サイズに合うように調節してください。

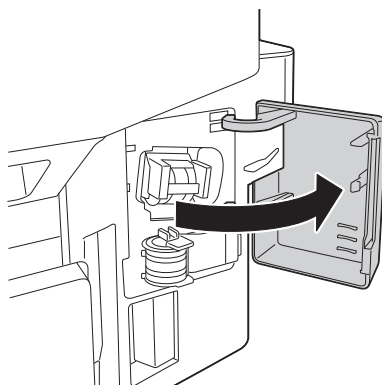
症状	原因	処置のしかた
給紙トレイで紙づまりが起きる	給紙トレイ内で用紙が正しい位置にセットされていない。	つまった紙を取除き、給紙トレイに正しく用紙をセットしなおしてください。
	給紙トレイ内の用紙枚数が最大補給量を超えている。	最大補給量を超えている用紙を取除き、給紙トレイ内の用紙の枚数を減らしてセットしなおしてください。
	用紙ガイドの幅が、用紙サイズに合うように調節されていない。	給紙トレイ内の用紙ガイドを用紙サイズに合うように調節してください。
	給紙トレイ内の用紙が曲がったりしわになったりしている。	曲がった用紙やしわになった用紙を取り除き、新しい用紙に替えてください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿気のある用紙を取り除き、新しい乾いた用紙に替えてください。
	封筒がトレイ 1/2/3/4 にセットされている。	封筒は手差しトレイにセットしてください。
	ラベル紙が正しくない向きにセットされている。	ラベル紙の向きを正しい向きにセットしてください。
	封筒が正しくない向きにセットされている。	封筒は封印部が左下になるようにセットしてください。
フィニッシャーで紙づまりが起きる	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	弊社推奨の用紙を使用してください。 対応用紙については、[ユーザーズガイド はじめにお読みください] の 6 章「用紙をセットする」をごらんください。
	対応していない用紙（対象外のサイズ、厚さ、種類の用紙）を使用している。	フィニッシャーが対応している用紙を使用してください。 対応用紙については、[ユーザーズガイド はじめにお読みください] の 10 章「仕様」をごらんください。

参考

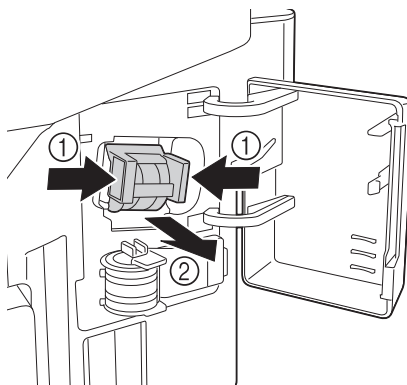
特定の場所で紙づまりが頻繁に起こる場合は、その場所について確認、修理、清掃が必要です。

3.4 針づまりの処理

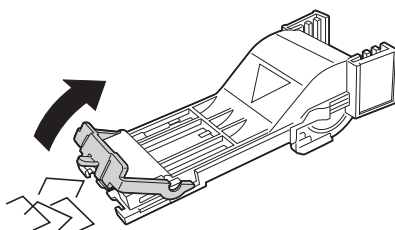
- 1 フィニッシャー右側のカバーを開きます。



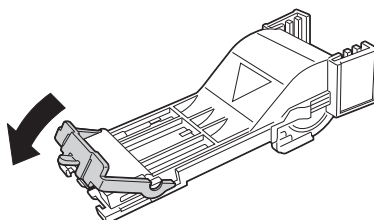
- 2 ステーブルカートリッジを取出します。



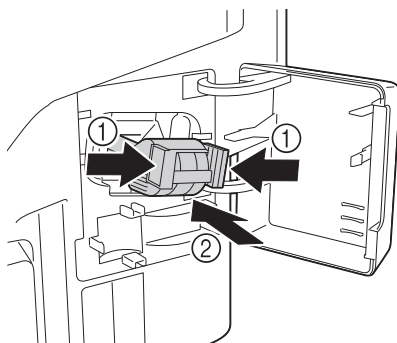
- 3 フェースプレートを持上げ、つまったりこぼれたりしている針を取除きます。



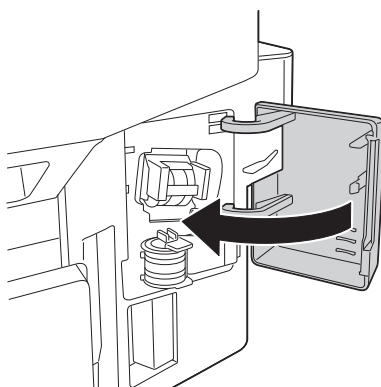
- 4 フェースプレートをかチッと音がするまで戻します。



- 5 ステープルカートリッジをカチッと音がするまで差込みます。



- 6 フィニッシャー右側のカバーを閉じます。



参考

針づまり処理を行った場合、状態により 2 ～ 6 回の空打ちが必要になります。

4

トラブルシューティング

4 トラブルシューティング

4.1 電源が入らないとき

電源スイッチの状態を確認してください。

- 本機の電源プラグがコンセントにしっかり入っているか確認してください。またブレーカーが落ちていないか確認してください。
- 電源スイッチが ON になっているか確認してください。

4.2 タッチパネルが表示されないとき

本機を操作せずに一定時間経過した場合は、本機が節電状態になり、タッチパネルの表示が消えていることがあります。

次の点を確認してください。

- [設定メニュー] - [ユニバーサル設定] - [タッチパネル輝度調整] で、タッチパネルのコントラスト（明るさ）を調節してください。
- タッチパネルに触れてみてください。本機がパワーセーブモード（低電力モード／スリープモード）になっている場合は、タッチパネルに触れたり操作パネル上のキーを押したりすると、パワーセーブモードから復帰し、暗くなっていたタッチパネルが表示されます。
- 操作パネルの電源キーを押してみてください。ウィークリータイマー設定によって ErP オートパワー OFF になっている場合は、電源キーを押すとタッチパネルが表示されます。画面に従って入力すれば、使用時間外でも使用できます。
- 電源スイッチが ON になっているか確認してください。

4.3 プリントできないとき

4.3.1 プリントできない

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
コンピューター上の画面に「プリンターが接続されていない」または「印刷エラー」という内容のメッセージが表示される。	電源は入っていますか？	本機の 電源スイッチ を確認してください。 ハブを使用している場合は、ハブの電源も確認してください。
	ErP オートパワー OFF 状態になっていませんか？	ErP オートパワー OFF 状態になっていると、ジョブの受信ができません。 電源キー を押して ErP オートパワー OFF 状態を解除してください。
	別のプリンターを指定していませんか？	指定しているプリンター名を確認してください。
	ネットワークケーブルまたは USB ケーブルが外れていませんか？	ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ハブを使用している場合は、ハブとの接続も確認してください。
	本機側でエラーが発生していませんか？	本機の 操作パネル を確認してください。
	コンピューターのメモリーが不足していませんか？	テスト印刷で印刷できるか確認してください。 正しくテスト印刷できた場合、本機やプリンタードライバーに問題はありませんので、メモリーを不足させている要因を取除いてください。 正しくテスト印刷できなかった場合は、本機やプリンタードライバーの問題を解決してください。
コンピューター上の画面にポストスクリプトエラーが表示される。	コンピューターのメモリーが不足していませんか？	テスト印刷で印刷できるか確認してください。 正しくテスト印刷できた場合、本機やプリンタードライバーに問題はありませんので、メモリーを不足させている要因を取除いてください。 正しくテスト印刷できなかった場合は、本機やプリンタードライバーの問題を解決してください。
	アプリケーションソフトウェアの設定によるエラーが考えられます。	アプリケーションソフトウェアの取扱説明書などを参考に、設定を確認してください。
	ファイルの印刷設定が間違っていないですか？	設定を変えて、再度印刷してみてください。

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
コンピューター側の印刷処理は終了しているのに、印刷が開始されない。	別のプリンターを指定していませんか？	指定しているプリンター名を確認してください。
	ネットワークケーブルまたは USB ケーブルが外れていませんか？	ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ハブを使用している場合は、ハブとの接続も確認してください。
	副電源 OFF 状態になっていませんか？	副電源 OFF 状態になっていると、印刷できません。 電源キー を押して副電源 OFF 状態を解除してください。
	本機側でエラーが発生していませんか？	本機の 操作パネル を確認してください。
	未処理のジョブが本機に残っていて、処理待ち状態になっていませんか？	〔ジョブ表示〕をタップして、ジョブの順番を確認してください。
	印刷実行時に〔保存〕を指定していませんか？	目的のファイルが HDD に保存されていないか確認してください。
	印刷実行時に〔機密印刷〕を指定していませんか？	目的のファイルが HDD に保存されていないか確認してください。
	部門管理している場合、部門名やパスワードが間違っていないですか？	部門名やパスワードを正しく入力してください。
	ユーザー認証を設定している場合、ユーザー名やパスワードが間違っていないですか？	ユーザー名やパスワードを正しく入力してください。
	コンピューターのメモリーが不足していませんか？	テスト印刷で印刷できるか確認してください。 正しくテスト印刷できた場合、本機やプリンタードライバーに問題はありませんので、メモリーを不足させている要因を取除いてください。 正しくテスト印刷できなかった場合は、本機やプリンタードライバーの問題を解決してください。
機密印刷で印刷できない。	ネットワークで接続している場合、プリンターコントローラーとのネットワークが確立されていますか？	ネットワーク管理者に確認してください。
	本機側でセキュリティ強化モードになっていませんか？	セキュリティ強化モードでの認証設定を行ってください。 セキュリティ強化モードでの認証設定については、〔ユーザーズガイド 設定キーの説明〕の 5 章「管理者設定」の〔セキュリティ強化設定〕の説明をごらんください。
	本機で〔パスワード規約〕が〔ON〕になっていませんか？	〔パスワード規約〕が〔ON〕の場合は、パスワード規約に適合したパスワードを設定してください。詳しくは、〔ユーザーズガイド 設定キーの説明〕の 5 章「管理者設定」の〔セキュリティ詳細〕 - 〔パスワード規約〕の説明をごらんください。
コンピューターから HDD 保存したファイルが消えてしまった。	本機側で HDD のファイルが削除される設定になっていませんか？	本機側の HDD 設定を確認してください。HDD のファイル削除設定については、〔ユーザーズガイド 設定キーの説明〕の 5 章「管理者設定」の〔フォルダー設定〕の説明をごらんください。

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
ユーザー認証または部門管理で印刷できない。	ユーザー名／部門名／パスワードが間違っていますか？	正しいユーザー名／部門名／パスワードを入力してください。
	プリンタードライバーでユーザー認証または部門管理機能が有効になっていますか？	プリンタードライバーでユーザー認証または部門管理を有効にしてください。
	お使いのユーザー名／部門名で印刷が許可されていますか？	お使いのユーザー名／部門名が印刷を許可されているかどうかを確認してください。
ユーザー認証で、[パブリックユーザー]を選択したがプリントできない。	本機側でパブリックユーザーのプリントが許可されていますか？	パブリックユーザーのプリントが許可されているかどうかを確認してください。許可されていない場合は、パブリックユーザーのプリントを許可してください。
プリンタードライバー上で項目を選べない。	機能によっては組み合わせできない場合があります。	グレー表示の部分は設定できません。
コンピューター画面上に「設定できない」「機能が解除される」内容の「競合」メッセージが表示される。	組み合わせできない機能を設定していませんか？	内容を確認し、機能を指定しなおしてください。
設定したとおりに印刷できない。	正しく設定されていない可能性があります。	プリンタードライバーの各設定項目を確認してください。
	プリンタードライバー上では合わせて設定できても、本機では組み合わせができないことがあります。	
	アプリケーションで設定した用紙サイズや用紙の向きなどがプリンタードライバーでの設定より優先されて印刷されることがあります。	アプリケーション側を正しく設定してください。
画像がうまく印刷されない。	コンピューターのメモリーが不足していませんか？	画像を簡単なものにして、データ量を減らしてください。
指定した給紙トレイから給紙されない。	指定した給紙トレイに必要なサイズ／方向の用紙が入っていますか？	給紙トレイに適切なサイズ／方向の用紙をセットしてください。

4.3.2 印刷品質の問題

トラブルの内容	原因	対処方法
何も印刷されない	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	イメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	用紙が湿気を帯びている。	用紙を保管する場所の湿度を調節してください。湿った用紙を取出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	プリンタードライバーの用紙設定と実際に本機にセットされている用紙が合っていない。	本機に正しい用紙をセットしてください。
	電源が本機の仕様に合っていない。	仕様に合った電源を使用してください。
	複数の用紙が同時に給紙されている。	給紙トレイから用紙を取出し、静電気が起きていないか確認してください。用紙をさばいてから給紙トレイに戻してください。
	用紙が給紙トレイに正しくセットされていない。	用紙を取出し、用紙の端をそろえて給紙トレイに戻し、用紙ガイドを調節してください。
まっ黒で印刷される	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	イメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
印刷が薄い	レーザーレンズが汚れている。	レーザーレンズを清掃してください。
	用紙が湿気を帯びている。	湿った用紙を取出し、新しい乾いた用紙に替えてください。
	トナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなっている。	トナーカートリッジを交換してください。
	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	イメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	用紙の種類が正しく設定されていない。	厚紙、封筒、ラベル紙、光沢紙、片面専用用紙、特殊紙、レターヘッドに印刷する場合は、プリンタードライバーで用紙の種類を指定してください。
印刷が濃い	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	イメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	原稿が原稿ガラスから浮き上がっている。	原稿が原稿ガラスに密着するようにセットしてください。
	コピーの濃度設定が濃すぎる。	コピーの濃度を薄く設定してください。

トラブルの内容	原因	対処方法
画像がにじむ 背景が汚れる	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	イメージングユニットが壊れている。	イメージングユニットを取出し、損傷がないか確認してください。必要であれば、イメージングユニットを交換してください。
	原稿カバーパッドが汚れている。	原稿カバーパッドを清掃してください。
	原稿ガラスが汚れている。	原稿ガラスを清掃してください。
濃度が均一でない	トナーカートリッジが壊れている。	トナーカートリッジを取出して確認してください。壊れている場合は交換してください。
	トナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなっている、または壊れている。	トナーカートリッジを交換してください。
	本機が水平に置かれていない。	本機を平らで、固く、安定した、水平な面（傾き $\pm 1^{\circ}$ 以内）に置いてください。

4.3.3 サーバーとクライアント OS のビット数が違うとき

プリントサーバーが Windows Server 2008/Server 2008 R2/Server 2012/Server 2012 R2 で、クライアントコンピューターと OS のビット数が異なる場合、プリントサーバーに追加ドライバーを正しくインストールできないことがあります。

この問題は、プリントサーバーに追加ドライバーをインストールするときに、異なるビット数の OS のセットアップ情報ファイル (ntprint.inf) を指定することで解決できます。

ここでは、プリントサーバーとは別のコンピューターにあるセットアップ情報ファイルを指定して、追加ドライバーをインストールする方法を説明します。

参考

- あらかじめ、プリントサーバーとは別のクライアントコンピューターを準備して、プリントサーバーとは違うビット数の OS をインストールしてください。
- プリントサーバー側で、クライアントコンピューターのシステムドライブを、ネットワークドライブとして割当てます。あらかじめ、割当てたドライブを共有するように設定する必要があります。

ここでは例として、プリントサーバーに Windows Server 2008 (32bit)、クライアントコンピューターに Windows Vista (64bit) をインストールした場合の操作について説明します。

- 1 クライアントコンピューターの OS がインストールされているドライブ (通常は C ドライブ) を、共有するように設定します。
- 2 手順 1 で共有したクライアントコンピューターのドライブ (例: [C]) を、プリントサーバーでネットワークドライブ (例: [z]) として割当てます。
- 3 プリントサーバーに 32bitOS 用のドライバーをインストールします。
- 4 インストールしたドライバーのプロパティ画面を開きます。
- 5 [共有] タブを選び、[このプリンタを共有する] をチェックします。
- 6 [追加ドライバ] をクリックします。
追加ドライバー画面が表示されます。
- 7 [プロセッサ] の列の [x64] をチェックし、[OK] をクリックします。
- 8 64bitOS 用のドライバーがあるフォルダーを指定します。
セットアップ情報ファイルを要求する画面が表示されます。
- 9 [参照] をクリックし、ネットワークドライブを割当てたクライアントコンピューターにある、セットアップ情報ファイル [ntprint.inf] を指定します。
 - 以下のファイルを指定します。
[z:\Windows\System32\DriverStore\FileRepository\ntprint.inf_xxx]
上記のパスで、[z] は割当てたネットワークドライブです。また、最後の「_xxx」は、ドライバーのバージョンによって異なります。
 - お使いのクライアントコンピューターによっては、セットアップ情報ファイルが格納されている場所が異なる場合があります。[ntprint.inf] と同じ階層に [amd64] というフォルダーが存在する場合、その配下に 64bitOS 用のセットアップ情報ファイルを指定してください。また、32bit 用 OS のドライバーを追加インストールする場合は、[ntprint.inf] と同じ階層に [i386] というフォルダーがあるセットアップ情報ファイルを指定してください。
- 10 [開く] をクリックします。
インストールが開始されます。
- 11 インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。
これで、64bitOS 用のドライバーの追加インストールが完了しました。

4.4 ネットワークスキャンできないとき

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
送信できない。	送信しようとしている E-mail 1 通あたりの容量が、SMTP サーバーが受信できる最大容量を超えている場合、エラーとなり送信できませんか？	E-mail 1 通あたりの容量が SMTP サーバーが受信できる最大容量を超えている場合、エラーとなり送信できません。
	送信の手順は正しいですか？	送信手順を確認して、もう 1 度送信してください。
	ネットワークの設定や接続は正しいですか？	ネットワークの設定や接続を確認してください。
	本機の E-mail アドレスは設定されていますか？	本機の E-mail アドレスを確認し、設定してください。
	ケーブル類が正しく接続されていますか？	ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信 (SMB 送信) できない。	フォルダーの指定が間違っていますか？	送信先のフォルダーを「/ (スラッシュ)」で区切ると、フォルダーを指定できません。送信先のフォルダーは「¥」で区切ってください。
	適切な認証方式を使用していますか？	データの送信先が Mac OS X 10.3.x 以前の場合は、NTLMv1 認証でデータを送信してください。Mac OS X 10.4.x 以降の場合は、NTLMv2 認証でデータを送信してください。
	名前が 13 文字以上のフォルダーを指定していませんか？	Mac OS X のフォルダーにスキャンしたデータを送信する場合、名前が 12 文字以内のフォルダーを指定してください。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信 (SMB 送信) するとき、動作が遅い。	[LLMNR] が有効になっていませんか？	Web Connection で [LLMNR] を無効にしてください。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信 (SMB 送信) するとき、「サーバー接続エラー」が発生する。	ネットワークケーブルが外れていませんか？	ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
	本機からのパケットが送信先まで届いていますか？	本機からのパケットが送信先まで届いているか確認してください。届いていない場合は、以下のような点を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> 新しいネットワークケーブルに変える。 無線を使用している場合、無線の設定が正しいか確認する。または、有線に切替える。 本機からパケットが出ていない場合は、本機の IP 設定を確認する。 送信先の IP アドレスが正しく登録されているか確認する。
スキャンしたデータを指定したコンピューターに送信 (SMB 送信) するとき、「ログインエラー」が発生する。	送信先の [ファイルパス] の設定が間違っていないですか？	送信先の [ファイルパス] が正しく登録されているか確認してください。
	ドメイン運用していませんか？	ドメイン運用している場合は、ドメインユーザ名とローカルユーザ名を別にしてください。ドメインユーザ名とローカルユーザ名が同じ場合は、パスワードも同じにしてください。

4.5 ファクス／インターネットファクスできないとき

4.5.1 ファクス送信できない

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
送信できない。	送信の手順は正しいですか？	送信手順を確認して、もう 1 度送信してください。
	入力した相手のファクス番号は間違っていないですか？ 短縮宛先やプログラム宛先は、正しく登録されていますか？	短縮宛先やプログラム宛先を使用している場合、登録しているファクス番号が誤っていることがあります。 短縮宛先リストをプリントするなどして、正しく登録されているか確認してください。
	電話回線の設定は正しいですか？	〔ダイヤル方式〕はお使いの電話回線に合っていますか？ 設定を確認して、誤りがある場合は修正してください。
	モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？	モジュラーケーブルが外れていませんか？ モジュラーケーブルの接続を確認し、外れている場合は接続してください。
		TEL と LINE が逆に接続されていませんか？ モジュラーケーブルの接続を確認し、正しく接続し直してください。
	受信側にトラブルはありませんか？	相手機の電源が切れている、用紙がないなどのトラブルはありませんか？ 受信側に電話をかけて確認してください。
	パスワード送信している場合、パスワードを間違えていませんか？	相手先のパスワードを確認し、正しいパスワードで送信し直してください。
	宛先確認送信で、相手先に送信元のファクス番号が正しく登録されていますか？	相手先に登録されているファクス番号が正しいかどうか確認してください。 または、宛先確認送信を無効に設定して送信してください。
	PBX 環境でお使いの場合、〔PBX 接続設定〕は正しく設定されていますか？	〔PBX 接続設定〕を〔ON〕に設定し、ファクス番号の先頭に〔E〕を登録した相手にダイヤルする場合、〔PBX 接続設定〕で外線番号が正しく登録されているか確認してください。 〔PBX 接続設定〕を〔OFF〕に設定して使用する場合は、外線番号に続けて、P（ポーズ）と相手のファクス番号を入力することで、外線に発呼することもできます。

4.5.2 ファクス受信できない

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
受信できない。	電源は入っていますか？	本機の 電源スイッチ を確認してください。 ハブを使用している場合は、ハブの電源も確認してください。
	ErP オートパワー OFF 状態になっていませんか？	ErP オートパワー OFF 状態になっていると、ジョブの受信ができません。 電源キー を押して ErP オートパワー OFF 状態を解除してください。
	手動受信に設定していませんか？	〔受信方式〕を〔自動受信〕に変更してください。 〔受信方式〕が〔手動受信〕に設定されている場合は、手動で受信してください。
	モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？	モジュラーケーブルが外れていませんか？ モジュラーケーブルの接続を確認し、外れている場合は接続してください。
	〔閉域受信設定〕が有効になっていませんか？	〔閉域受信設定〕が有効になっている場合は、特定の相手からのファクスだけを受信します。管理者にお問い合わせください。
	送信側から F コードで正しくない SUB アドレスが送信されていませんか？	親展ボックスが設定されている場合、正しくない SUB アドレスを受信すると、通信エラーが発生し、受信できない場合があります。送信側に SUB アドレスの設定を確認してください。
	ナンバーディスプレイ、ダイヤルインなどの設定が、接続している通信回線と合っていますか？	設定が合っていないと受信できないことがあります。接続している通信回線については管理者に確認してください。
	ダイヤルインの着信番号は正しいですか？	ダイヤルインを利用している場合、ファクス、電話として着信させる番号が正しく設定されているか確認してください。
	特殊な内線交換器を使用していませんか？	呼出しベルの鳴り方が NTT の回線の鳴り方と違う内線交換器を使用している場合は、着信できないことがあります。 着信回数を〔0〕に設定してください。
プリントされない。	PC-FAX 受信が設定されていませんか？	PC-FAX 受信が設定されている場合は、強制メモリー受信ボックスからファクスを印刷してください。
	TSI 受信振分けが設定されていませんか？	TSI 受信振分けの振分け先を確認してください。
	強制メモリー受信が設定されていませんか？	強制メモリー受信が設定されている場合は、強制メモリー受信ボックスからファクスを印刷してください。
	用紙はセットされていますか？	用紙を補給してください。
	紙がつまっていますか？	つまっている用紙を取除いてください。
	トナーがなくなっていますか？	トナーがなくなると受信できません。 トナーカートリッジを交換してください。

4.6 コピーできないとき

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
コピーがスタートしない。	本機のドアを確実に閉じていますか？	本機のドアを確実に閉めてください。
	原稿サイズに合った適正な用紙が給紙トレイにセットされていますか？	適正なサイズの内紙を給紙トレイにセットしてください。
原稿が送られない。	ADF が浮いていませんか？	ADF を確実に閉じてください。
	仕様以外の原稿を使用していませんか？	ADF にセットできる原稿の仕様を確認してください。
	原稿を正しくセットしていますか？	原稿を正しくセットしてください。
画像がうすい。	濃度の設定が、[うすい] になっていませんか？	コピーのトップ画面で [濃度] をタップして、濃度を調整してください。
	用紙が湿気をおびていませんか？	新しい用紙に交換してください。
画像がこい。	濃度の設定が、[こい] になっていませんか？	コピーのトップ画面で [濃度] をタップして、濃度を調整してください。
	原稿が原稿ガラスから浮上がっていませんか？	原稿が原稿ガラスに密着するようにセットしてください。
画像がにじむまたはぼける。	用紙が湿気をおびていませんか？	新しい用紙に交換してください。
	原稿が原稿ガラスから浮上がっていませんか？	原稿が原稿ガラスに密着するようにセットしてください。
コピーした用紙の全体が汚れる。	原稿ガラスが汚れていませんか？	原稿ガラスを柔らかな布で乾拭きしてください。
	原稿カバーパッドが汚れていませんか？	柔らかな布に中性洗剤をつけ、原稿カバーパッドを清掃してください。
	第2原図、OHP フィルムなどの透明度の高い原稿を使っていますか？	原稿の上に白紙をのせてコピーしてください。
	両面原稿を使っていますか？	うすい紙の両面原稿の場合、裏面の原稿内容が透けて、表面の原稿に写ってしまうことがあります。下地調整画面で下地レベルをうすくしてください。
画像が傾いている。	原稿が正しくセットされていますか？	原稿を原稿スケールに合わせて、正しくセットしてください。 原稿を ADF にセットし、ガイド板を原稿サイズに正しく合わせてください。
	ADF に適した原稿がセットされていますか？	ADF に適していない原稿の場合は、原稿ガラスを使用してコピーしてください。
	給紙トレイのガイド板が用紙に正しく合わせてありますか？	用紙端面にガイド板を正しく合わせてください。
	カールの大きい用紙が給紙トレイにセットされていますか？	用紙のカールを手でなおして、給紙トレイにセットしなおしてください。
コピーした用紙が反っている。	お使いになる用紙（再生紙など）によっては反りが発生する場合があります。	給紙トレイにセットされている用紙を裏返してセットしなおしてください。
		吸湿していない、新しい用紙に交換してください。

トラブルの内容	チェックポイント	対処方法
画像の周りが汚れる。	原稿カバーパッドが汚れていませんか？	柔らかな布に中性洗剤をつけ、原稿力カバーパッドを清掃してください。
	原稿サイズより大きな用紙を選んでいませんか？ (等倍 100.0% コピー時)	原稿と同じサイズの用紙を選んでください。 または、コピーのトップ画面で [倍率] をタップして [自動] を選び、用紙に合わせた倍率で拡大コピーをしてください。
	原稿サイズと用紙の向きが違っていませんか？ (等倍 100.0% コピー時)	原稿と同じサイズの用紙を選んでください。 または、原稿と同じ向きに用紙をセットしなおしてください。
	用紙サイズに合った縮小コピー倍率を選んでいますか？ (縮小コピー倍率手動入力時)	用紙サイズにあった倍率を選んでください。 または、コピーのトップ画面で [倍率] をタップして [自動] を選び、用紙に合わせた倍率で、縮小コピーをしてください。
両面＞片面、両面＞両面機能にならない。	組み合わせできない設定を選んでいませんか？	選んでいる設定の組み合わせをご確認ください。

4.7 おもなメッセージと処理のしかた

表示されたメッセージを確認し、正しい処置を行ってください。下記以外のメッセージが表示された場合は、メッセージに従って処理を行ってください。

警告メッセージ

メッセージ	説明	対処方法
[メモリーオーバーフロー]	メモリー残量不足のため、部単位印刷できません。	先頭ページのみ印刷します。
[HDD の残容量が少なくなっています]	HDD の残容量が少なくなっています。	必要に応じて、HDD に保存されているデータを削除してください。
[用紙エンプティ]	トレイに用紙がありません。	用紙を補給してください。
[トナーの残量が少なくなっています]	トナーが残り少なくなっています。	指定されたトナーカートリッジを準備してください。
[トナーの交換時期です]	トナーがなくなりました。	トナーカートリッジを交換してください。 詳しくは、2-3 ページをごらんください。
[イメージングユニットの交換時期です]	イメージングユニットが寿命です。	イメージングユニットを交換してください。 詳しくは、2-6 ページをごらんください。
[メンテナンスキットの交換時期です]	メンテナンスキットが寿命です。	メンテナンスキットを交換してください。 詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。
[ステープル針交換]	ステープル針がなくなりました。	ステープル針を交換してください。 詳しくは、2-8 ページをごらんください。
[ステープル可能枚数オーバーです]	ステープル可能枚数を超えて印刷しようとしてしました。	ジョブをキャンセルするか、ステープルの設定を解除してください。
[未対応の USB デバイスを検出しました]	USB ポートに未対応の USB 機器が接続されました。	USB 機器を取外してください。
[IEEE802.1X 認証に失敗しました]	IEEE802.1X 認証が正常に実行されず、タイムアウトしました。	本機を再起動してください。
[IEEE802.1X 認証中]	IEEE802.1X 認証を実行しています。	認証が完了するまでお待ちください。
[ファクスメモリー残量少]	ファクスデータの保存領域の残容量が少なくなっています。	ファクスのジョブを確認してください。必要に応じて、ジョブを削除してください。
[ファクス受信ジョブ上限オーバー]	ファクス受信ジョブの登録数が上限値に達しました。	ファクス受信ジョブを印刷するかキャンセルしてください。
[セキュリティを向上するためには、管理者パスワードの設定が必要です。]	[簡単セキュリティ設定] で、管理者パスワードが初期値から変更されていません。	管理者パスワードを初期値から変更してください。 警告発生から 1 分経過すると警告が解除されます。
[セキュリティを向上するためには、パスワード規約の設定が必要です。]	[簡単セキュリティ設定] で、パスワード規約が無効となっています。	パスワード規約を有効に設定してください。 警告発生から 1 分経過すると警告が解除されます。
[セキュリティを向上するためには、管理者パスワード / パスワード規約の設定が必要です。]	[簡単セキュリティ設定] で、管理者パスワードが初期値から変更されていません。また、パスワード規約が無効となっています。	管理者パスワードを初期値から変更し、パスワード規約を有効に設定してください。 警告発生から 1 分経過すると警告が解除されます。

エラーメッセージ

メッセージ	説明	対処方法
[オプションの構成が変化しています]	電源が入った状態でオプション構成が変更されました。	本機を再起動してください。
[一部が開いています]	カバーが開いています。	カバーを閉じてください。
[紙づまり発生]	紙づまりが起きています。	用紙がつまっている場所を確認し、つまっている用紙を取除いてください。
[ステープル針づまり]	針づまりが起きています。	フィニッシャー右側のカバーを開け、つまっている針を取除いてください。 詳しくは、3-16 ページをごらんください。
[イメージングユニット装着エラー]	イメージングユニットが正しく取付けられていません。	イメージングユニットを正しく取付けてください。
[トナーカートリッジをセットしてください]	トナーカートリッジが正しく取付けられていません。	トナーカートリッジの抜き差しを行って、すべてのドアを閉めてください。 詳しくは、2-3 ページをごらんください。
[メンテナンスキット寿命]	メンテナンスキットが寿命です。	メンテナンスキットを交換してください。 詳しくは、サービス実施店にお問い合わせください。
[イメージングユニットの交換時期です]	イメージングユニットが寿命です。	イメージングユニットを交換してください。詳しくは、2-6 ページをごらんください。 [サービスに連絡してください。] と表示された場合は、サービス実施店にお問い合わせください。
[トナー補給]	トナーがなくなりました。	トナーカートリッジを交換してください。 詳しくは、2-3 ページをごらんください。
[不正トナー]	トナーカートリッジが正しくありません。	弊社純正で、正しい色、正しい仕向けのトナーカートリッジを取付けてください。
[非正規イメージングユニット]	イメージングユニットが正しくありません。	弊社純正で、正しい色、正しい仕向けのイメージングユニットを取付けてください。
[用紙サイズ不一致]	指定したサイズ of 用紙がトレイにセットされていません。	表示されたトレイに正しい用紙をセットしてください。
[用紙エンブティ]	プリンタードライバーから手差しトレイを指定して印刷を実行しましたが、手差しトレイに用紙がありません。	手差しトレイに用紙をセットしてください。
	プリンタードライバーからトレイ X を指定して印刷を実行しましたが、トレイ X に用紙がありません。	トレイ X に用紙をセットしてください。
[用紙サイズ / 種類不一致]	プリンタードライバーから指定したトレイにセットされている用紙サイズ / 種類が、本体側でトレイに設定している用紙サイズ / 種類と異なっています。	適切なサイズ / 種類の用紙をトレイにセットし、セットした用紙サイズ / 種類を操作パネルで正しく設定してください。
	操作パネルで設定したトレイの用紙サイズ / 種類が、実際にトレイにセットされている用紙サイズ / 種類と異なっています。	適切なサイズ / 種類の用紙をトレイにセットし、セットした用紙サイズ / 種類を操作パネルで正しく設定してください。

メッセージ	説明	対処方法
〔排紙トレイフル〕	排紙トレイに排出された用紙の容量が、最大積載量に達しました。	排紙トレイの用紙を取除いてください。
〔メモリーオーバーフロー〕	メモリーで処理できる量以上のデータを受信しました。	ジョブをキャンセルし、データ容量を少なくしてから再度ジョブを実行してください。
	原稿の読み込み中に、メモリーがいっぱいになりました。	原稿を減らしてください。
〔ステープル針交換〕	ステープル針がなくなりました。	ステープル針を交換してください。 詳しくは、2-8 ページをごらんください。
〔保存ジョブエラー〕	ジョブを保存したときのオプション構成と違っています。	ジョブを保存したときのオプション構成に戻してください。
〔HDD 容量オーバー〕	HDD の容量がいっぱいになりました。	必要に応じて、HDD に保存されているデータを削除してください。
〔文書登録数オーバー〕	HDD 内のファイル数が上限値に達しました。	必要に応じて、HDD に保存されているデータを削除してください。
〔メモリーフル (ファクス)〕	ファクスデータの保存領域がいっぱいになりました。	送信時の場合は、読み込み済みの原稿だけを送信するか、または手動で送信しなおしてください。 受信時の場合は、メモリーに保存されているデータを印刷するか、削除してください。
〔ジョブ登録数オーバー〕	ジョブの登録数が上限値に達しました。	終了するまで待つか、現在のジョブを削除してください。
〔接続に失敗しました〕	FTP サーバーへの接続に失敗しました。	宛先が正しく登録されているか確認してください。
〔書き込みエラー〕	USB メモリーへの保存中にエラーが発生しました。	ジョブをキャンセルし、USB メモリーが書き込み可能か確認してください。
〔最適用紙がありません〕	印刷対象に対して適切な用紙がトレイにセットされていません。	適切な用紙をトレイにセットし、セットした用紙サイズ／種類を 操作パネル で正しく設定してください。
〔自動倍率の範囲外です〕	自動倍率の設定が可能な範囲を超えています。	倍率を 25 ～ 400% で指定してください。
〔原稿を原稿ガラス上にセットしてください〕	ADF に読み込みできないサイズの原稿がセットされています。	原稿ガラスから読み込んでください。
〔ADF に原稿をセットしてください〕	ADF に原稿がセットされていません。	ADF に原稿をセットしてください。 サイズ混載原稿は ADF から読み込みます。
〔両面コピーできません〕	両面コピーできないサイズの用紙です。	両面コピーをキャンセルするか、用紙サイズを変更してください。
〔スキャン送信できませんでした〕	スキャン送信に失敗しました。	しばらく待った後、ジョブをキャンセルしてください。
〔オフフック〕	手動送信後に受話器が上がったままになっています。	受話器を戻してください。
〔ファクス送信できませんでした〕	ファクス送信に失敗しました。	このエラーは自動的に解除されません。
〔ファクス受信できませんでした〕	ファクス受信に失敗しました。	このエラーは自動的に解除されません。
〔I-FAX 送信できませんでした〕	インターネットファクス送信中にエラーが発生し、正常に終了しませんでした。	このエラーは自動的に解除されません。
〔I-FAX 受信できませんでした〕	インターネットファクス受信中にエラーが発生し、正常に終了しませんでした。	このエラーは自動的に解除されません。

メッセージ	説明	対処方法
[E-mail 送信できませんでした]	受信したファクスを E-mail で転送中にエラーが発生し、正常に終了しませんでした。	このエラーは自動的に解除されます。
[PC-FAX 送信禁止]	PC-FAX 送信が禁止されています。	PC-FAX 送信機能を有効にしてください。
[PC-FAX 送信エラー]	PC-FAX 送信データを本機で受信したときにエラーが発生しました。	このエラーは自動的に解除されます。
[ポーリング受信エラー]	ポーリング受信に複数の宛先が指定されました。	複数の宛先を指定してポーリング受信することはできません。宛先は 1 件にしてください。
[カウンターが上限値です]	カウンターが上限値に達しました。	ジョブを削除してください。
[ジョブログエラー]	HDD のジョブログ保存領域がいっぱいです。	ジョブログを削除してください。
[IC カード認証登録エラー]	IC カード登録時に IC カード読取りに失敗しました。	このエラーは自動的に解除されます。
[USB 接続エラー]	同じ種類の USB 機器が接続されています。	USB 機器を取外してください。
[有効期限切れエラー]	拡張サーバー認証アプリケーションが有効期限切れです。	認証方法を拡張サーバー認証以外に変更してください。
[ステープル可能枚数オーバーです]	ステープル可能枚数を超えて印刷しようとしてしました。	ジョブをキャンセルするか、ステープルの設定を解除してください。

サービスコール

サービスコールが表示された場合は、本機を再起動してください。

再起動しても問題が解決しない場合は、表示されているトラブルコード番号およびサブコード番号を確認し、サービス実施店に連絡してください。

5

カウンターを確認する

5 カウンターを確認する

カウンターは、本機で印刷したページ数の累計を機能別に集計した情報です。本機の利用状況の把握にお役立てください。

- 1 「カウンター」をタップします。



- 2 カウント開始日からの、印刷したページ数の累計を確認します。



項目	説明
〔トータル〕	本機で印刷した累計のページ数を確認できます。
〔コピー〕	コピーしたページ数の合計値を確認できます。
〔プリンター〕	コンピューターから印刷したページ数の合計値を確認できます。
〔スキャン〕	E-mail 送信モードおよびファイル送信モードで読込んだ原稿のページ数の合計値を確認できます。
〔ファクス〕	ファクスモードで読込んだ原稿のページ数の合計値、ファクス受信したファイルを印刷したページ数の合計値、ファクス受信したページ数の合計値を確認できます。

6

索引

6 索引

あ行

イメージングユニット

交換 2-6

か行

カウンター 5-2

紙づまり

ADF 3-6

手差しトレイ 3-3

トレイ 1 3-4

排紙トレイ 3-11

背面ドア 3-10

フィニッシャー 3-11, 3-12

ペーパーフィーダーユニット 3-5

前ドア 3-7

さ行

サービスコール 4-17

消耗品

確認 2-2

交換 2-3

ステイプルキット

交換 2-8

清掃

外装カバー 1-4

原稿カバーパッド 1-5

原稿ガラス 1-5

操作パネル 1-4

排気ダクト 1-4

た行

トナーカートリッジ 2-3

交換 2-4

取扱い 2-3

保管 2-3

トラブルシューティング

印刷品質 4-6

インターネットファクス受信 4-11

インターネットファクス送信 4-10

紙づまり 3-14

コピー 4-12

タッチパネル 4-2

電源 4-2

ネットワークスキャン 4-9

ファクス受信 4-11

ファクス送信 4-10

プリント 4-3

は行

針づまり 3-16

ま行

メッセージ 4-14

エラー 4-15

警告 4-14

消耗品交換 2-2



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社
製造元
コニカミノルタ株式会社